

県立東金商業高等学校

令和元年度 魅力ある県立学校づくり大賞 優秀賞受賞の取組

本校は、世界中で深刻な問題となっているプラスチックゴミ・海洋汚染問題に着目し、東金市と連携して東金市発祥の紙ストローを企画・製作して東金市全域での啓発・PR活動に取り組みました。

具体的には、主に2・3学年生徒が「Eco 東商プロジェクト」を立ち上げ、東金市の「東金市青少年まちづくり活動」と連携して活動することとなりました。

環境問題とともに地域経済活性化もテーマに掲げ、東金市の桜まつりや東金ぶどう郷に因んだ桜やぶどうのデザインを採用して紙ストロー製作に取り組みました。夏休み前までにデザインや材質の企画を完成させ、約6000本の紙ストローを石川県の企業様に製作してもらいました。

8月に入ってから生徒たちは、完成した紙ストローを手に、地元のサービスエリア、道の駅、東金市やっさ祭にて紙ストローの無料配布・啓発活動を行いました。特に東金やっさ祭りにおいては地元の東金商工会議所と連携したイベントも行いました。紙ストローを実際に使っていたお客様からは「意外と丈夫で使いやすい」「子供たちも違和感なく使っています」など、紙ストローに対して肯定的な意見を多数いただきました。また、本校の生徒たちからも「多くの方々に紙ストローを配ることができました。今回の取組を通じて、自分たちの環境への意識や関心も一層強くなりました。」との強い思いが芽生えました。

9月以降は、東金市内の飲食店にて紙ストローを無料配布し、活用していただけるようお願いして回りました。11月には東金市産業祭において紙ストローの無料配布および啓発活動を行いました。

この取組は、NHK や地元ケーブルテレビ等にも取り上げられ、多くの方々に認知していただけるようになりました。

現在、道の駅「みのりの里」や一部の地元商店街で実際に紙ストローを使用していただき、大変好評であります。紙ストローの製作コストがプラスチックストローに比べて高く、多くの飲食店で使用していただくためにも、今後も東金市と連携して継続的な普及・啓発活動に取り組みたいと思います。

本校には商業科と情報処理科の2学科があり、全校で約480人の生徒たちは、明るく素直で礼儀正しく元気に勉学に励み、部活動にも一生懸命取り組んでいます。東金商業高校では「夢をカタチに・東商ブランド」を掲げ、「チーム東商」を合言葉としてキャリア教育推進のために、地域、企業、諸団体、大学、中学校、小学校など、たくさんの方々と連携し、他の学校では体験できない、東金商業ならではの体験プログラムを実施しています。



この件についての問合せ先

企画管理部教育政策課

電話043-223-4026